献血車「ゆうあい号」

月日	時間	会場	（住所）
11・18	午前10時～午後4時	国鉄新潟運転所	（花園1）
11・19	午前9時半～午後3時半	羽鳥精機㈱	（山木戸）
11・20	午前9時半～午後3時半	日本鋼管㈱健保会館	（上王瀬町）
11・21	午前10時～午後4時半	県立新潟女子短大	（海老ケ瀬）
11・22	午前9時半～午後3時	国鉄新潟駅前	（花園1）

血圧の高い人の生活と食事講習会

日時　11月18日午後1時半～4時
会場　赤塚連絡所
内容　医師による血圧の話、うす味料理の試食、みそ汁の塩分測定ほか
持参品　筆記用具、みそ汁の汁のみ100cc（牛乳びん半分）以上

精神衛生ボランティア学習会 ～どなたでもどうぞ～

日時　11月21・28日、12月5日の午前10時～正午
会場　市社会福祉センター
テーマ　子供の登校拒否、家庭内暴力の実態と対策
講師　医療技術短大教授・石郷岡泰氏
申し込み　電話で東保健所（☎41—4111）へ

高齢者無料職業紹介所のご利用を!!

高齢者で間に合う仕事には、経験豊かな高齢者を活用ください。
福祉事業の一環として、高齢者の方を対象に無料職業紹介を行っています。人をお求めの方、就職を希望する方は、どうぞお気軽にご利用ください。
場所　高齢者無料職業紹介所（東中通1～86、県社会福祉協議会内、☎28—5512）

成人指導者研修会 ～広報紙のはたらきと編集技術～

日時　11月20日～12月18日午前10時～正午、午後1時～2時半
会場　市青年の家
対象　団体、グループのリーダー50人
内容

回	日	時	テーマ	内容
1	11月20日	午前	広報紙とは	広報紙の役割と機能
		午後	企画と取材	広報紙の発行計画、編集会議のもち方
2	11月27日	午前		取材のし方
		午後	広報文の作成	読ませる文をいかにして書くか—文章の性格と組み立て—
3	12月4日	午前		用字用語の使い方（漢字、かなづかい等）
		午後		校正のし方
4	12月11日	午前	編集技術	見出しのつけ方
		午後		割りつけの工夫
5	12月18日	午前	評価	広報紙の作成
		午後		作品発表・意見交換

講師　市広報課職員
申し込み　教育委員会社会教育課（☎25—1000）へ

講演会「食事療法を中心にした障害児の総合療法について」

日時　11月21日、第1回目…午前11時半～、第2回目…午後3時～
会場　中央公民館5階大ホール
講師　飯野節夫（大分大学教授）
聴講料　500円、会員は無料
※相談日も設けます（11月22日午前9時～正午、田中ホテル、相談料3,000円）
主催　市手をつなぐ親の会、県情緒親の会、県特殊教育研究会

鉢花講座

日時　11月21日午後1時15分～3時15分
会場　市園芸センター研修室（石山）
テーマ　シクラメン、温室草花の育て方
講師　笹川久（県青年農業士）
定員　50人（先着順）
申し込み　電話で市園芸センター講習会係（☎86—1034）へ

市民吹奏楽団 15周年記念演奏会

日時　11月18日午後6時～
会場　県民会館大ホール
曲目　ミュージカルより、日本歌曲ほか
※特別出演　立川澄人　**入場料**　1,000円

マクラメ講習会

日時　11月28日午前10時～正午
会場　曽野木公民館
内容　ベルト作り
講師　筑木嘉江（マクラメ協会本部）
定員　曽野木地区在住者30人
材料費　標準体型（W70cmまで）で800円
持参品　大きめのクリップ、はさみ、メジャー、硬めの雑誌（台紙用）
申し込み　直接曽野木公民館（☎80—6810）へ

育児相談

持参品　母子手帳
〈西地区保健センター会場〉
日時　11月20日午後1時～3時
〈石山地区保健センター会場〉
日時　11月21日午後1時～3時
問い合わせ　電話で石山地区保健センター（☎86—4450）へ

離乳食講習会

対象　生後4か月に達した赤ちゃんをお持ちのお母さん
持参品　母子手帳
〈東保健所会場〉
日時　11月19日午後1時～3時半
〈西保健所会場〉
日時　11月20日午後1時～3時半

健康相談

月日	対象校区	会場	時間
11・18	木戸	木戸公民館	午前10時～正午
11・19	濁川	濁川連絡所	午後1時～3時
11・20	南浜	太夫浜集落センター	午後1時半～3時
11・20	坂井輪	坂井輪地区保健センター	午後1時～3時
11・21	松浜・南浜・濁川	北地区保健センター	午前10時～正午 午後1時～3時
11・21	鳥屋野	鳥屋野地区保健センター	午後1時半～3時
11・28	大江山	大江山農村環境改善センター	午前10時～正午 午後1時～3時

※坂井輪地区、鳥屋野地区は医師による相談

～婦人の健康づくり～ 貧血予防講習会

日時　11月20日午後1時半～3時半
会場　濁川連絡所
内容　貧血予防と日常生活、栄養のとり方、貧血予防健康食の調理実演など

第51回消費者協会特別セール

日時　11月19日～24日午前10時～午後6時
会場　三越新潟店7階ホール
問い合わせ　市原（☎29—1748）へ
主催　県・市消費者協会

家事家計講習会

月日	会場	内容	備考
11・20	南部公民館	共に励み合う生活から	
11・21	内野公民館	すっきりと装う	託児先着30人
11・25	中央公民館	転勤の多い若い家計	
11・27	県信用組合鳥屋野支店	親と子のふれあい	託児先着40人
11・27・28	新潟友の家	私は家計簿1年生	〃

時間　午前10時～正午
問い合わせ　新潟友の家（☎60—0287）へ
※各会場とも、若い家計の実例と展示があります。（入場料300円）

簿記実務検定試験

期日　56年1月25日
試験場　全国各商業高校および商業科併設高校
受験科目　1級（会計・工業簿記）、2・3級（商業簿記）
受験料　各級500円（1級は1科目500円）
受験資格　制限なし
申し込み　11月25日までに受験料と写真を添えて希望の試験場校へ
問い合わせ　藤本好（新潟商業高校、☎66—0101）へ

魚調理実習

日時　11月20日午後1時～3時
会場　中央公民館
定員　60人
申し込み　市鮮魚商協同組合（万代島2の1、☎41—4462）へ

上映会「破戒」（市川崑作品）

日時　11月19日午後6時半～
会場　中央公民館5階ホール
会費　500円
問い合わせ　佐藤（☎73—2837）へ

おやつ講習会

日時　11月27日～12月18日毎週木曜日午前10時～正午
会場　木戸コミュニティセンター
定員　20人
申し込み　電話で中央公民館（☎23—7070）へ　※材料費実費

文芸講演会（入場無料）「坂口安吾の故里（ふるさと）＝新潟中学時代」

日時　11月28日午後6時～8時
会場　沼垂図書館（東総合庁舎2階）
講師　若月忠信氏（県立新潟高校教諭）

屋外体育施設明日から閉鎖！

明日から屋外体育施設を閉鎖します。ただし、左記の三施設は利用できます。

施設名	備考
白山庭球場	11月17日から12月上旬まで利用できます。当日現地受け付け
西海岸少年野球広場	月～土曜日…正午～午後5時、日曜・祭日…午前9時～午後5時 ※少年専用
阿賀野川第2球場	月～土曜日…正午～午後5時、日曜・祭日…午前9時～午後5時 ※11月末日までリトルリーグ専用

講演会「文化財と民族学」

日時　11月24日午後6時半～
会場　プラザービル9階（新潟駅前）
講師　桜井徳太郎（駒沢大学教授）
連絡先　三国（☎23—四八〇一）へ

有明児童センター行事

◆ジャンプステップトレーナー選手権大会
日時　11月16日午後3時半～
対象　小学生
◆将棋大会
日時　11月22日午後2時～
◆11月の休館日…17日、23日、24日

昭和55年度 インフルエンザ予防接種日程表

（一般）東保健所管内日程

会場名	インフルエンザ 1回目	インフルエンザ 2回目	対象校区	受付時間
鳥屋野地区保健センター（鳥屋野地区公民館）	11月25日	12月15日	上所、上山	午後一時三十分から午後二時三十分まで
	11月27日	12月17日	女池、鳥屋野	
東山の下小学校	11月25日	12月15日	東山の下、下山	
大江山中学校	11月25日	12月15日	大渕、丸山	
鐘木会館	11月25日	12月15日	東曽野木	
石山地区保健センター（石山地区公民館）	11月26日	12月16日	中野山、南中野山	
	11月28日	12月18日	山潟、東中野山	
大形連絡所	11月26日	12月16日	大形	
南浜連絡所	11月26日	12月16日	南浜、太郎代、太夫浜	
濁川連絡所	11月26日	12月16日	濁川	
木戸小学校	11月27日	12月17日	木戸、牡丹山、竹尾	
曽野木連絡所	11月27日	12月17日	曽野木	
両川連絡所	11月27日	12月17日	酒屋、割野	
北地区保健センター	11月28日	12月18日	松浜、太夫浜、下山	
中地区公民館	12月1日	12月19日	山の下、桃山	
東保健所	11月28日	12月18日	万代、南万代、笹口	
	12月1日	12月19日	沼垂、長嶺	
		12月23日	未接種者	

注：従来の女池ひまわりクラブ園・上所マンション集会所の両接種会場は鳥屋野地区公民館内の鳥屋野地区保健センターに変更になりましたのでご注意ください。また、北地区保健センターは北地区事務所内にあります。

（一般）西保健所管内日程

会場名	インフルエンザ 1回目	インフルエンザ 2回目	対象校区	受付時間
入舟小学校	12月1日	12月15日	入舟、豊照	午後一時三十分から午後二時三十分まで
西地区保健センター	12月3日	12月15日	内野、西内野、木山	
浜浦小学校	12月3日	12月16日	浜浦	
五十嵐小学校	12月4日	12月16日	五十嵐、真砂	
有明台小学校	12月4日	12月17日	有明台	
湊小学校	12月5日	12月17日	湊、栄	
坂井輪地区保健センター	12月8日	12月17日	坂井輪、五十嵐、真砂	
小針小学校	12月9日	12月18日	小針、青山、東青山	
新潟小学校	12月10日	12月18日	新潟、大畑、礎	
新通小学校	12月10日	12月18日	新通、坂井東	
赤塚小学校	11月28日	12月11日	赤塚	
木山小学校	11月28日	12月11日	木山	
小瀬小学校	12月5日	12月12日	小瀬	
笠木小学校	12月5日	12月12日	笠木	
西保健所	12月15日	12月22日	関屋、鏡渕、白山	
		12月26日	未接種者	

注：西地区保健センターは西地区事務所内にあります。
また、坂井輪地区保健センターは坂井輪地区センター内（坂井輪中学校となり）です。

---- きりとり線 ----

1回目 2回目　インフルエンザ予防接種問診票

接種対象者				
氏名 性別	（男・女）	昭和　年　月　日生（満　歳　か月）		
住所	新潟市　番地 番号	幼児	生まれた時の体重	グラム
			分娩	正常・異常

上記接種対象者の健康状態は下記のとおりですが、適当な場合接種を望みます。

昭和　年　月　日　保護者の氏名（成人の場合は本人）　㊞

◎よく読んであてはまるところを○でかこみ、また必要なところに記入してください。

	質問		
1	今日おひるの体温は何度でしたか。（朝の体温もはかってきてください。）	あさ　度　分／ひる　度　分	再検（　度　分）
2	1か月以内に種とうかポリオ（小児まひ）、麻しん（はしか）、ふうしん、BCGのいずれかの予防接種をうけたことがありますか。	ある	ない
3	1週間以内にその他の予防接種（百日咳、ジフテリア、破傷風、インフルエンザ、日本脳炎、ワイルなど）をうけたことがありますか。	ある	ない
4	現在健康で元気ですか。	元気でない	元気です
5	病後で弱っているとか、いちじるしい栄養障害で医師にかかっていますか。	いる	いない
6	現在かぜ、下痢などの急性の病気で医師にかかっていますか。かかっていれば病名（　）	いる	いない
	心ぞう病、腎ぞう病、肝ぞう病など慢性の病気にかかっていますか。かかっていれば病名（　）	いる	いない
	今回の予防接種について医師から指示をうけましたか。　うけなかった	禁じられた	許された
7	1か月以内にはしか、ふうしん、水ぼうそう、おたふくかぜなどにかかりましたか。かかっていれば病名（　）	かかった	かからない
8	たまごをたべてじんましんがでたり、下痢をすることがありますか。	ある	ない
9	くすりをのんで皮ふにほっしんがでたり、注射にまけたことがありますか。	ある	ない
10	ぜんそく、鼻アレルギー、じんましんやしっしんのでやすい方だと思いますか。（でやすい病名を○でかこんでください。）	思う	思わない
11	いままでにうけた予防接種でとくにぐあいのわるくなったことがありますか。あれば予防接種名（　）	ある	ない
12	1か年以内にけいれん（熱によるひきつけを含む）をおこしたことがありますか。	ある	ない
13	（女子の場合）現在妊娠していますか。　している	かもしれない	していない
14	特記事項	ある	ない

◎問診票を忘れたり、記入もれや押印のない場合予防接種をうけられないことがあります。

医師の意見	特記事項（必要のある場合記入）	判定（○で囲む）	予防接種 不適当	適当	No.
	問診医	接種医		接種量	ミリリットル

（昭和　年　月　日接種）　保6.5.11 A5上55 55.11

対象者

◎インフルエンザ
1．接種を希望する満4歳以上の人（幼稚園児又は、保育園児は満3歳以上）ただし、事業所等に勤務する者を除く。
2．料金
満15歳以上満65歳未満……………… 310円
ただし、高校生は無料です。
満15歳未満・65歳以上………………無料
（昭和55年12月末で65歳以上）
◎なお：生活保護世帯の方は民生委員又は、福祉事務所長の証明書、市民税非課税世帯の方は市役所市民税課（5階）で発行する証明書を持参すれば無料です。

問い合わせ

東保健所保健予防課　防疫係　TEL㈹41—4111
西保健所保健予防課　防疫係　TEL㈹66—5171

予防接種事故防止のため下記のことにご注意とご協力を！

※　当日の朝と昼の体温を計っておいでください。
※　問診票が一枚で不足の方は、当日会場に備えつけてあります。
※　問診票の保護者欄には必ず記名・押印ください。
※　車でのご来場は、なるべくご遠慮ください。

接種を受けられない人

①発熱している人、または著しい栄養障害のある人。
②心臓血管系の病気、じん臓病または肝臓病にかかっている人で、現在具合の悪い人。
③予防接種液の成分によってアレルギーをおこすおそれのある人（たとえば、インフルエンザでは「けい卵」「けい肉」を食べるとジンマシンになる人など）、アレルギー体質またはけいれん体質の人。
④以前に予防接種を受けて重い副反応をおこしたことがある人。
⑤接種を受ける前、一年以内にけいれん（ひきつけ）をおこしたことがある人。
⑥妊娠していることが明らかである人。
⑦一カ月以内に種とう、急性灰白髄炎（小児マヒ）、麻しん（はしか）、風しん、BCGのいずれかの予防接種を受けた人。
⑧一週間以内にその他の予防接種（百日せき、ジフテリア、破傷風、インフルエンザ、日本脳炎、ワイルなど）を受けた人。
⑨一カ月以内に麻しん（はしか）、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜにかかった人。
⑩その他予防接種を行うことが不適当な状態にある人。

受ける前と受けるときの注意

①予防接種には思いがけない副反応が伴う場合があります。健康状態の良いときに受けてください。
②健康状態を知るためにかかりつけの医師の健康診断を受けましょう。
③接種を受ける日の前日に入浴し清潔な肌着を着用してください。
④接種当日の朝とおひるには家庭で必ず体温を計り、問診票に記入してください。
⑤問診票および母子健康手帳（予防接種手帳）をよく読み、問診事項を正確に記入し、手帳とともに忘れずにご持参ください。また、お子さんの健康状態をよく知っている保護者同伴でおでかけください。

接種のあとの注意

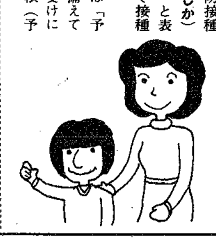
①接種のあとはなるべく早く帰宅して静かに休み、受けた日とその翌日は過激な運動や入浴はさけてください。特に「インフルエンザ」の予防接種を受けた大人は「酒」は飲まないでください。
②接種部位は清潔にしておいてください。
③接種後その部位が赤くなったり、痛んだり、軽いだるさ、頭痛、発熱、さむ気がすることがありますが、普通は二、三日中に自然になくなります。
しかし、高熱やけいれん、その他異常な症状が出たときは速やかに医師の診察を受けるとともに、保健所に通報してください。

接種会場をきれいに

接種会場はあなたのお子さんの入学される学校や皆さんの大切な施設ですから、土足、菓子やその他のゴミなどでよごさないようにし、また授業の妨げになったり、忘れ物や履物の間違いのないようにしてください。
なお、東・西保健所、各地区保健センター以外の会場は土足厳禁ですので必ずスリッパを持参してください。

お知らせ

麻しん（はしか）予防接種は、「新潟市麻しん（はしか）予防接種委託医療機関」と表示がしてある医療機関で接種を受けてください。
これらの医療機関には「予防接種券」と問診票が備えてありますので、接種を受けに行くときは母子健康手帳（予防接種手帳）、印かん、筆記用具を持参してください。
予防接種券と問診票は、東西保健所、各地区事務所・連絡所にも備えてありますので、近くの人は利用してください。
なお、麻しん予防接種を受けたあと、一カ月間は他の予防接種を受けられません。接種日など、かかりつけの医師と事前によく相談するようにしてください。
対象年齢は、生後十二カ月（満一歳）から生後七十二カ月（満六歳）になるまでの人です。
生後十八カ月（一歳半）から生後三十六カ月（満三歳）になるまでの間に接種を受けることが望ましいとされています。



乳・幼児の予防接種の種類と受ける時期

区分	種類	期別	対象期間・接種回数	備考
定期の予防接種	種痘		現在実施を見合わせています。	
	三種混合（百日せき ジフテリア 破傷風）	第1期 1回目・2回目・3回目	生後24か月（個別接種は生後3か月）から生後48か月になるまでの間に、3週間から8週間の間隔で3回接種を受けます。	なるべく、生後48か月になるまでの間に1期2期とも終了することがのぞましい。
		第2期	第1期終了後12か月から18か月になるまでの間に、1回接種を受けます。ただし、第1期終了後18か月を経過した場合でも、生後66か月になるまでの人は接種を受けられます。	
	ジフテリア（単味）		小学校入学前6か月以内に受けるジフテリア予防接種は廃止されています。	
	二種混合（ジフテリア 破傷風）	第1期 1回目・2回目・3回目	満4歳をすぎた人で三種混合の接種を受けていない人は、生後48か月を超え生後72か月になるまでの間に3週間から8週間の間隔で3回接種を受けます。ただし、三種混合の接種は不適当であるが、二種混合は適当である人については生後24か月から接種を受けられます。	三種混合の接種を完了した人は、二種混合の接種を受ける必要はありません。
		第2期	第1期終了後12か月から18か月になるまでの間に、1回接種を受けます。ただし、第1期終了後18か月を経過した場合でも、生後72か月になるまでの人は接種を受けられます。	
	急性灰白髄炎（小児マヒ）	1回目・2回目	生後3か月から生後48か月になるまでの間に、6週間以上の間隔をおいて2回経口投与を受けます。	なるべく、生後18か月になるまでの間に1回目・2回目とも終了することがのぞましい。
	麻しん（はしか）		生後12か月から生後72か月になるまでの間に、「新潟市麻しん（はしか）予防接種委託医療機関」と表示してあるかかりつけの医療機関で1回接種を受けてください。	生後18か月から生後36か月になるまでの間に終了することがのぞましい。
	ツベルクリン反応検査とBCG接種		生後3か月から生後48か月になるまでの間にツベルクリン反応検査を行い、陰性と判定された人はBCG接種を受けます。	
臨時の予防接種	日本脳炎	初回 1回目・2回目	満3歳になったら、1週間から2週間の間隔で2回接種を受けます。	
		追加	初回の2回目接種の翌年1回、その後は3年から4年に1回接種を受けます。	
	インフルエンザ	毎年	満4歳（園児等は3歳）になったら、1週間から4週間の間隔で毎年2回接種を受けます。	

他の予防接種との間隔表

前回接種したワクチン	間隔	今回接種するワクチン	間隔	次回接種するワクチン
不活化ワクチン	1週間	不活化ワクチン（二種混合、三種混合、ジフテリア、インフルエンザ、日本脳炎）	1週間	不活化ワクチン
生ワクチン	1か月		1週間	生ワクチン
不活化ワクチン	1週間	生ワクチン（種痘、小児マヒ生ワクチン、麻しん、風しん、BCG）	1か月	不活化ワクチン
生ワクチン	1か月		1か月	生ワクチン